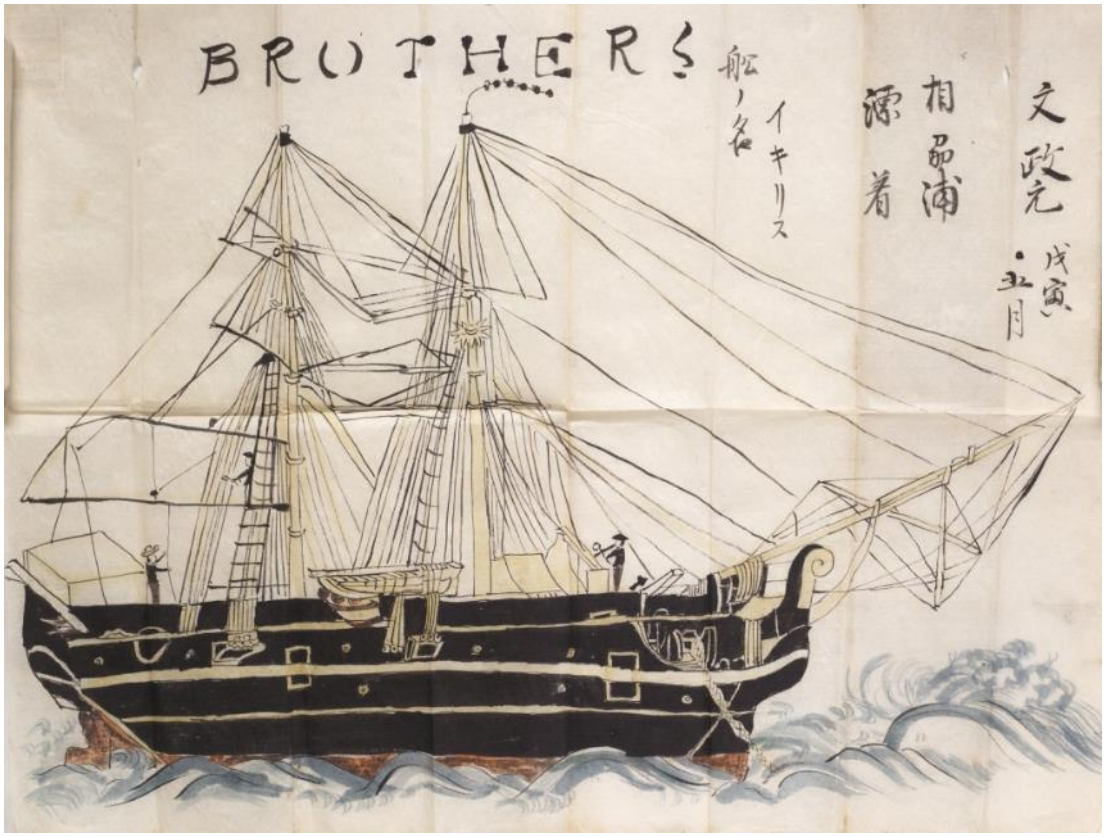
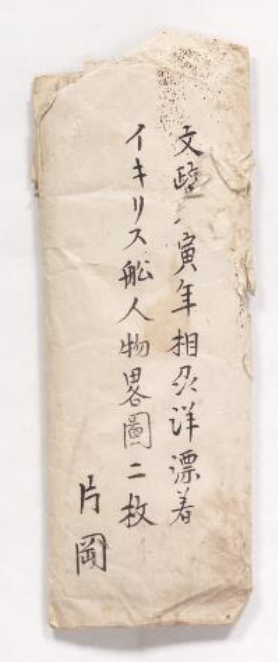
2	〔絵図〕(相州浦漂着イキリス船ノ名 BROTHERS) ＊縦 28.0cm×横 36.5cm	文政元 (1818)年	(片岡)	絵図 1 舗	加藤家 816-1
	アメリカのペリー来航より35年も前に相州(相模国)に現れたイギリス船が描かれています。黒い船の上には「BROTHERS」という船名が記されています。				



文政元（１８１８）年に相模国の海岸（現・神奈川県）へ現れたイギリス船を描いています。幕末のペリーの来航がよく知られていますが、それ以前にも欧米列強の来航がありました。

本絵図では、船の絵の上に「BROTHERS」（ブラザーズ号）と船名が英語で書き込まれています。「漂着」と記されていますが、実際にはイギリス海軍将校のゴルドンが幕府との通商を求めて訪れたようです。

包紙には「片岡」と記されています。当文書群の特色の１つは、嘉永期に海防に携わった片岡家が業務で用いたと思われる資料が約２０点あることです。この絵図は文政期の異国船来航を描いていますが、片岡家が後年の海防の業務で用いた資料かもしれません。